

平成 29 年度学校経営方針・重点事項等

学校名	北海道寿都高等学校	校長名	澤 田 慎 也	課程	全日制
学校経営方針・重点事項等	1 生徒一人ひとりが自ら学び、自ら考える教育活動の推進 ・生徒一人ひとりが自ら考え判断し、主体的に行動できる教育活動の推進 2 豊かな人間性と自主性・自律心の育成の推進 ・健康・安全面に留意し、生命尊重の態度育成を図る教育活動の推進 3 心の触れ合いや感動体験、自己肯定感の育成を重視した創意ある教育活動の推進 ・学校課題解決に向けた共通理解・協働体制による活力ある学校づくりの推進 4 地域・保護者との連携・相互理解を深め、期待と信頼に応える学校づくりの推進 ・教員一人ひとりの授業力・生徒指導力の向上及び教育公務員としての自覚の深化				
項目・観点	現 状 と 課 題 等		課 題 解 決 の 方 策 等		
教育課程の管理 (特に、編成、実施、評価等)	・基礎基本の定着、生徒の実態、能力、進路等に対応した教育課程の改善・編成 ・地域教育力、教育資源を生かした教育課程の編成 ・個に応じたきめ細かな指導及び少人数指導の充実と進路希望に応じた選択科目の設定 ・高大連携・地域キャンパス校制度の有効活用		・授業時数統計の月集約と進捗表による点検 ・各教育活動の目標の明確化と PDCA サイクルや授業評価を活用した授業力の向上 ・言語活動を位置づけた教科指導の推進 ・センター校との連携の充実 ・「ほっかいどう I C T 活用教育加速化事業（高校遠隔授業）」の推進・充実		
校内組織の活性化 (特に、職員の協働意識、危機管理体制等)	・学校課題の明確化及び課題解決への協働体制の構築 ・全ての教職員の学校経営参画意識の醸成及びミドルリーダーの育成 ・部長主任を核とした機動的な組織体制の構築 ・危機管理に関する共通理解と共通行動の啓発		・職員会議等を活用し学校課題の共有化を図る ・教職員との面談を通して学校課題及び課題解決の具体的方策等を検討する ・課題解決に向けた小さな改善への促し ・危機管理マニュアルの見直し・改善・徹底（特に初期対応の確認）		
職員の意識改革と資質能力の向上 (特に、研修、評価、公務員倫理等)	・学校課題解決を図る校内外研修の実施・参加 ・授業公開による相互研修・授業力向上の推進 ・教育公務員としての服務規律の保持・徹底 ・学校職員評価制度による課題解決意識の向上		・校外研修への参加促進と成果の共有 ・生徒による授業評価を活用した授業改善の促進 ・不祥事防止に向けた事例研修会の実施 ・人事評価シートを活用した取組の充実		
学校評価等の活用 (特に、公開と説明責任等)	・学校目標の到達度検証及び学校関係者評価の実施による教育活動の改善 ・学校だより、ホームページ、P T A 総会等における成果と課題及び改善方法の公表		・生徒、保護者による授業評価及び自己評価の分析と学校評議員や P T A 役員の活用 ・学校だよりの町内及び島牧村全戸配布 ・教育活動や評価の公開などホームページを活用した地域への発信の充実		
地域等との連携 (特に、小中高連携、地域活動等)	・町小中高連携推進委員会を軸とした小中高の「学び・キャリア教育」の連携の推進と充実 ・特別活動や行事をととした小中学校や地域との交流の促進 ・町教育委員会や児童養護施設、関係機関との連携の充実 ・文科省「英語教育強化地域拠点事業」の推進 ・道教委「小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業」の充実		・南後志中高連絡協議会の積極的な活用 ・「寿都高校の明日を考える会」の充実と活用 ・小中との乗り入れ授業や研究協議会の実施による学習指導の工夫改善 ・町教育委員会、小中学校、児童養護施設等との綿密な情報交換 ・ボランティア活動の一層の充実 ・後志管内地域未来づくり会議との連携		
職員の状況 (特に、年齢構成、人事、健康等)	・意欲と熱意にあふれた教員集団 ・時間外勤務縮減の具体的取組の推進 ・学校経営上の視点に立った異動対象者の積極的な人事異動の推進 ・平均年齢 40.3 歳		・時間外勤務縮減に向けた計画的・効率的な業務遂行への指導 ・メンタルヘルス相談体制の環境づくり ・管理職面談による各教職員への個別の状況把握及び指導		
生徒の状況 (特に、学習、進路、生徒指導、特別活動等)	・純朴で礼儀正しく落ち着いた学校生活 ・国公立大志望者から就職まで多様な進路希望 ・各種町内行事やボランティア活動への意欲的な参加・取組による情操教育の推進 ・部活動加入促進と各種大会への積極的な参加 ・3 年間を見通した計画的なキャリア教育の実施		・ボランティア活動を中心とした思いやりと豊かな心の育成の推進 ・主体性や社会性を育む体験的活動を重視した教育活動の充実 ・個に応じた学習指導、少人数指導の充実 ・朝読書、朝学習の取組の充実 ・模擬試験や各種検定試験に積極的に挑戦 ・インターンシップ等による進路意識の高揚		
その他	・学校教育活動の積極的公開 ・規範意識や道徳心の育成 ・危機予測能力の育成		・授業公開週間の実施、学校行事の公開 ・性教育、薬物乱用防止教育及び情報モラル教育の充実 ・防災及び交通事故防止等の安全教育の充実		